



特集

# 平成19年度予算

## 「元気で明るい熊本づくり」 を着実に進めます。



熊本県知事 潮谷 義子

今回の予算は、県民の皆様にお約束した「くまもとの元気づくり」の総仕上げにふさわしい予算となるよう心掛けました。一般会計当初予算の総額は、約七、三一九億円となり、平成十八年度当初予算に比べ1.7%の増となりました。

これまでの「元気づくり」の積み重ねを踏まえ、皆様の生活の基盤である、安全安心な暮らし、豊かな福祉の実現とともに、雇用の確保や将来の税財源のかん養につながる産業の元気づくりなど、六つの重点分野に、なお一層、積極果敢に取り組んで参ります。

また、四年後に迫る九州新幹線鹿児島ルート<sup>1</sup>の全線開業を見据えた取り組みを加速させ、水俣病対策や川辺川ダム問題などの県政の重要課題にも全力で取り組んで参ります。

今年、七月の全国知事会議や十一月の全国育樹祭など、大きな行事が続きます。熊本城築城四百年の節目の年であり、鞠智城跡の国営公園化に向けた機運も高まる中、熊本の魅力<sup>2</sup>を積極的に全国に発信して参ります。

これからも、県民中心を揺るぎない軸足とし、ユニバーサルデザインとパートナーシップを県政運営の基本に据え、「誰もが住みたい、住み続けたい」と思える、魅力ある熊本の実現に向け、本県の力を収れんさせて参ります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



九州新幹線の着実な整備と全県的な活用に向け取り組んでいます。九州新幹線「つばめ」

### 重点的に取り組む6つの分野

#### 1 あらゆる産業の元気づくり

##### 主な取り組み



- 米・麦・大豆において、生産効率を高めるとともに、農業者などの経営の安定を図りながら、地域農業の力強い担い手となる農業者や営農組織を育成します。
- 産業支援体制の整備・強化を図るため、平成22年度のオープンを目指して「産業技術センター」の施設整備を進めます。
- 新たな「県森林・林業・木材産業基本計画」に基づき、間伐などの森林整備や林道などの整備を進めます。
- 漁場機能の回復を図るとともに、「つくり育て管理する漁業」や「持続的生産が可能な養殖業」などを進めます。
- 若年者、障害者、高齢者などに対する就業支援対策や、産業界のニーズに応じた人材育成に重点的に取り組みます。

#### 2 暮らしの原点「安全・安心なまちづくり」

##### 主な取り組み



子どもたちを見守る防犯ボランティアの方々

- 交番・駐在所の機能の強化や地域警察官の街頭活動の強化、自主防犯活動への支援などにより、皆さんが安心して暮らせる安全な社会の確立に取り組めます。
- 医師の確保に向けた総合的な対策や、小児救急医療体制の整備、周産期の母子医療対策を強化します。
- 災害から皆さんの安全を守るため、対策の緊急性が高い土砂災害や道路の危険箇所を重点的に整備します。
- 食の安全安心の確保のため、残留農薬などの検査について、全国トップレベルの取り組みを引き続き進めます。
- 障害者駐車場の適正利用を進めるため、障害者用駐車場利用証（パーキングパーミット）制度の導入に取り組めます。

主な記事

- 1 2 3 特集／平成19年度予算「元気で明るい熊本づくり」を着実に進めます。 4 5 新生活応援!暮らしのアドバイス  
6 7 本日は県議会議員選挙の投票日。皆さん投票に行きましょう! 8 新幹線くまもと創り・来て見てだより